

# 防災まちづくり懇談会ニュース

令和5年3月発行

## 12月に防災まちづくり懇談会全体会を開催しました！

前回（9月24日）に実施した懇談会（全体会）において、地区まちづくり育成条例活用マニュアルに沿って説明したことを踏まえて、小田地区の「地区まちづくり構想」について意見交換を行いました。

### 「小田地区 地区まちづくり構想（検討イメージ）と地区まちづくり目標について」

開催：令和4年12月10日（土） 午後2時～午後3時30分  
 場所：小田小学校 特別活動室  
 出席者：小田1丁目町内会、小田中央町内会、小田3丁目町内会、小田4丁目町内会、小田五六町内会、浅田1・2丁目町内会、浅田3・4丁目町内会、小田栄町内会、京町3丁目町内会 計16名  
 内容：小田地区の地区まちづくり構想（検討イメージ）、地区まちづくり組織の範囲、地区まちづくり目標（グループワークを実施）、地区まちづくり基準、地区まちづくり活動計画について意見交換。

### ①「小田地区 地区まちづくり構想（検討イメージ）」について

次の図は「地区まちづくり構想」を具体的に防災まちづくり懇談会の参加者にイメージしていただくために、市で仮のイメージを作成しました。

### 小田地区 地区まちづくり構想（検討イメージ）

**1（仮称）小田（防災）まちづくり協議会について**

私たち協議会は、地域に住まう私たちの手で、地域の人々が支え合って安全で良好な住環境を実現し、小田地区全体で安心して暮らせるまちづくりを行っている組織で、地区まちづくり構想を策定し、運用する。範囲については小田地区全体若しくは、町内会の範囲毎が考えられることを説明しました。（図は小田地区全体の場合）



不燃化重点対策地区内の町内会と、小田地区町内会連合会の町内会を合わせた範囲で活動を行っています。

**凡例**

- 町内会範囲
- 小田(防災)まちづくり協議会(地区まちづくり組織)の範囲

**2 地区まちづくり構想について**

a. 「地区まちづくり目標」

小田地区で私たちが、取り組んでいく「地区まちづくり目標」は右ページをご覧ください。

- 住環境にゆとりがある住み良いまち
- 災害が起きても安全に避難できるまち
- 人と人がつながり、助けあう温もりのある安心なまち
- 未来にむけてまちの価値を高め、次の世代を育むまち

b. 「地区まちづくり基準」

安全で良好な住環境を実現するため、次のような「地区まちづくり基準」を定めています。(1)に関する計画を行う場合は、事前協議をお願いいたします。

(1)共同住宅の住環境に関する基準

- 住戸の数の2分の1以上の台数の場合を設けること
- 住戸の数の10分の1以上の台数の場合、車等置場を設けること
- ごみ置場を確保すること
- 敷地内の空地は、できる限り植栽をすること
- 隣接する住民のプライバシーに配慮して、必要に応じて目隠し等を設けること

(2)建築物の敷地の境界壁に関する基準

- 道路又は一般の通行の用に供する道又は通路に面する場所に設ける壁又は柵は、その構造は生け垣、フェンス等の透視可能なものとする。ただし、門柱又は高さ0.9m以下のコンクリートブロック、石積み等はこの限りではない。

c. 「地区まちづくり活動計画」

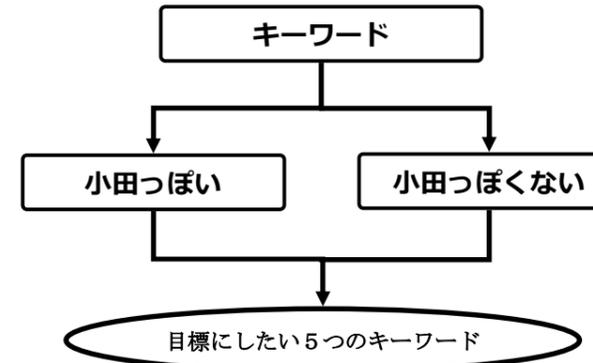
安全で良好な住環境を実現するための活動計画を定めています。

- 「地区まちづくり構想」を周知・報告活動
- パンフレット作成、配布
- 防災活動・啓発
- 防災イベント、講師を呼んで防災講義、安否確認訓練、防災まち歩き

今までの懇談会で出された課題に対する対応策の仮の基準（まのルール）を提示しました。

地区まちづくりを推進するためにどのような活動が必要か、これから検討を行います。

### ②小田地区の「地区まちづくり目標」に取り入れたいキーワード（グループワーク）



今回は、「地区まちづくり構想」に定める小田地区の「地区まちづくり目標」について、以下のようなグループワークを4班に分かれて行いました。最初に、まちづくりに関するキーワードを「小田っぽい」、「小田っぽくない」に分ける作業を行い、次に2つに分けたキーワードの中から地区まちづくりの目標にしたいと思う5つのキーワードを選んでいただきました。また、グループワークの過程で小田についての思いなど、多くの発言を頂きました。

**A班 (5つのキーワード)**

- 挨拶
- 花いっぱい
- 災害に強い
- 良好な住環境
- 散策して楽しい

（主な意見）

- 絆や人とのつながりをつくるためには、日常的に挨拶が行えるとよい
- 四季が感じられないので花が多くあるとよい
- 災害に強いまちづくりが必要
- 最終目標は良好な住環境となるまちづくりをするべき

**B班 (5つのキーワード)**

- 安全・安心
- 人とのつながり
- お祭り
- 燃えにくいまち
- 災害に強い

（主な意見）

- 小田といえばお祭りではないか、お祭りは町会を超えた繋がりがあがる
- 小田っぽくない安全・安心、燃えにくいまちを入れたい
- 小田のよさとしての人とのつながりが一番重要

**C班 (5つのキーワード)**

- 安全・安心
- 人とのつながり
- お祭り
- 燃えにくいまち
- 災害に強い
- 未永く暮らす

（主な意見）

- 安全・安心、燃えにくく、災害に強い街→道路の拡幅など
- 下町人情の街で活気がある優しい街→市民が集える広場
- 子供の声が聞こえるやさしい街、出て行ってしまっている子供の世代が戻ってくる→多世代が未永く暮らせる街

**D班 (5つのキーワード)**

- 人とのつながり
- 安全・安心
- 未来の世代のために
- 良好な住環境
- 四季を感じる

（主な意見）

- 毎年、防災訓練を行っており、防災に関して地元の意識は高いと思う
- 防災教育や避難、防災も含めて安全・安心なまちづくりを未来の世代のために継続していきたい。

**(グループワークの総括)**

- 地域の皆さん共通のご意見として小田の良いところとして「人とのつながり」、「歴史」、「お祭り」が多くあげられました。
- また、これからの小田にプラスしたいものとして「四季を感じる」、「集える広場」、「未来の世代のために」というご意見が多くありました。

**③今後について**

これらのキーワードを元に、次回の懇談会（全体会）で再度、市から「地区まちづくり目標（案）」を説明する予定です。また、これまでの防災まちづくり懇談会の取組みを報告するために、令和5年1、2月にかけて令和2、3年度に町会別懇談会未実施の浅田3・4丁目町内会、小田栄町内会、京町3丁目町内会において町会別懇談会を行いました。

バックナンバーはこちら

